

風物詩

京阪守口市駅前の活性化への取組 (各種イベントを通じて)

守口市の玄関口である京阪守口市駅南側は、昭和61年に再開発が行われ、市民体育館・文化センター・大型商業施設やホテル等が集まる、守口市の顔となる地区です。

しかし、再開発から20年あまりが経過した現在、市内外に大規模商業施設の出店が進むと共に、インターネットを利用した購買方法等、市民の消費動向に大きな変化が起こっています。このような状況に対して、駅前のにぎわいを取り戻そうと、再開発地域にある百貨店やホテルそして駅周辺の商店街がスクラムを組んで駅前の活性化に動き出しています。

駅前再開発の中心に位置する「カナディアンスクウェア」と呼ばれる広場は、「守口市まつり」が毎年実施されるなど市民のふれあいの場として定着しており、今回この場を活用したイベントをご紹介します。

平成19年から、7月には「駅前七夕まつり」が開催されています。このイベントでは、カナディアンスクウェアを中心に駅周辺の商店街に大小の竹笹を設置し、地域の幼稚園や商店街やホテル、百貨店に来られた方に書いていただいた短冊をつるしたり、



七夕当日には、フリーマーケットと模擬店を開催し、七夕の笹にイルミネーションを点灯し、雰囲気盛り上げています。

11月には「駅前ちびっこフェスタ」が開催されており、市内小中学生が多数参加し、フリーマーケットや模擬店、よさこいソーランやキッズダンスで親子連れなどでにぎわいます。

また、昨年末から、「駅前イルミネーション」として京阪守口市駅とホテルをつなぐクリスタル橋に4,800球のイルミネーションの点灯が始まっています。アポロン橋の希望の鐘と相まって幻想的な雰囲気を醸し出し、クリスマスの時期には若い人達にも人気のスポットとなっています。ハッピーブロードワードとして12月15日から翌1月の成人式まで点灯しています。

ぜひ一度守口市にお越しいただき、このようなイベントを体験していただけたらと思います。



● お問い合わせ先 ●

守口市企画課

TEL : 06-6992-1221 (内線233)